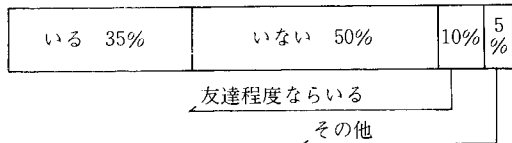
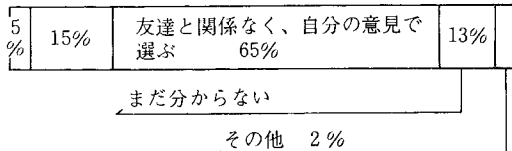


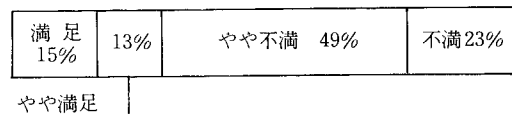
Q1 現在、恋人はいますか。



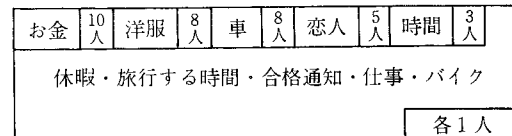
Q2 結婚する相手をどう選びたいと思いますか。



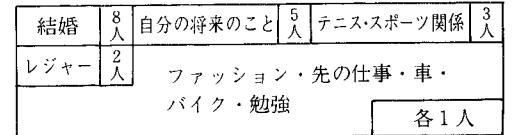
Q3 今の生活に満足していますか。



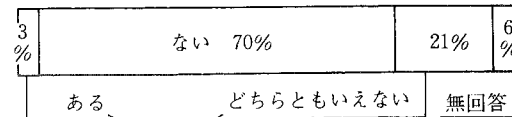
Q4 あなたが、今一番ほしいものは何ですか。



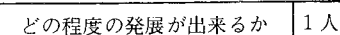
Q5 あなたが、今一番関心をもっていることは。



Q6 村政に関心がありますか。



○あると答えた人に、どんな面に関心があるか。



に女性の答えが半数以上を占めていたのは当然の結果ではないでしょうか。また、結婚以外に自分の将来のことと答えた人もあり、これは逆に男性の答えがほとんどで、しっかりと考えている感じがうかがえます。

問六からは村についての質問をしています。問六の「村政に関心がありますか」、問七の「村議会の定数を知っていますか」とも、九〇%以上が「ない」「知らない」

と意外な数字が出ています。というのは、村議選で九六・四%もの高い投票率からかなり関心度が高いと予想したのですが、この結果を見て、知らなくとも投票という、何のための選挙なのかと感じ、残念という結果でした。

また、問十の「月潟村が好きですか」では、好きと答えた人が二四%、嫌いが五〇%と、昨年より悪い結果が出てしまいました。この理由としては、「いなかすぎて」古

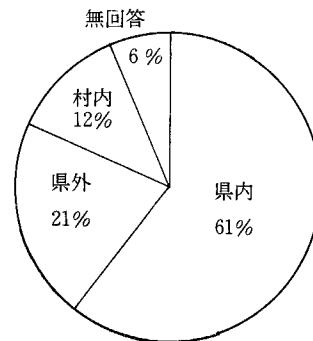
第2回新成人アンケート

対象 昭和45年4月2日～昭和46年4月1日生まれの人
 該当者 44人 回答者25人(回答率56.8%) 男11人・女14人

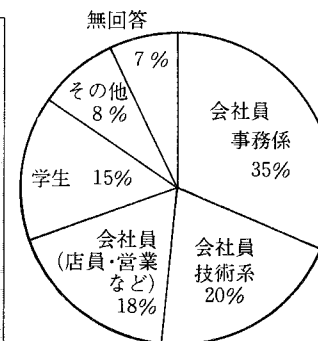
暗れて大人の仲間入りをした新成人たちが何を考え、自分の生まれ育った村に何を望んでいるかを調べるため、第二回、新成人アンケートが行われました。

アンケート内容は十六項目に及び、私生活の質問、村に対する質問に分けられています。アンケートの回答率は昨年の六二・五%を下まわるものの五六・八%とまずまずの率となりました。左記で結果の数字を見てみましょう。

問一から問五までは私生活についての質問となっていて特に印象深いものに、問三の「今の生活に満足していますか」で、七二%の人が「不満、満足しているがわずかに二八%となっています。また、結婚については「自分の相手は自分で選ぶ」という意見がごく普通に出ていました。問五の「一番関心のあることは」でも結婚と答えた人が多く、特



職場・学校はどこですか



職業はなんですか

不満72%

満足28%

「今の生活に満足していますか？」

